

歓迎のことば

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

うらかな春日和となりました。このような良き日に、皆さんをお迎えできたことを大変嬉しく思います。

さて、真新しい制服に身を包み、本学の学生としての第一歩を踏み出した皆さんは、これから始まる新しい学生生活に夢や希望で胸を膨らませていることと拝察致します。一方で、二年前の私と同じように、慣れない環境に不安や悩みを抱いている方も、なかにはいらっしやるのではないのでしょうか。

しかし、そんな方々もあまり気負いすぎず、これから始まる日常にゆっくり馴染んでいってほしいと思います。武庫川女子大学には皆さんをサポートしてくれるクラス制や担任制といった多くの制度が設けられています。加えて、キャリアセンターや図書館などの様々な施設も充実しています。困った時などはこれらの制度や施設を上手く利用しつつ、先生方のお力もお借りしながら、一歩ずつ前に進んでいってほしいと思います。また、本学では伝統行事として、全国の大学でも珍しい体育祭や、多くの舞台発表などがある文化祭も行っています。友人と仲良くなれるチャンスでもありますので、ぜひ楽しみにしてみてくださいね。少しずつこの大学を知って、より好きになってもらえると、一学生としても嬉しく思います。

ときに、私は今、社会にでた時に自分に自信や誇りを持てるような人間となるためにはどのような学生生活を送ればよいのかを考えています。特に感染症の影響によって世の中が様々な変革を遂げるこの状況下で、今の私たちが未来の自分のためにできることは、一体どのようなことなのでしょう。

私はそれを「挑戦し続けること」だと考えています。感染症の有無に関わらず、人生何が起きるか分かりません。故に、私たちはこのような様々なことが不確かである今だからこそ、自分の手で未来を切り開いていくために、そしていつでも誇れる自分であるために、立ち止まることなく、様々なことに挑戦し、自身を成長させていく必要があるのだと思います。なかには失敗することや間違うことが怖くてなかなか勇気を出せないという方もいらっしやることでしょう。今日はそんな人達に向けてこの言葉を送ります。

「寄り道、脇道、廻り道。しかしそれらも全て道。」

私が迷った時や悩んだ時によく勇気を貰う言葉です。たとえ通った道が、遠回りであろうとも、自分で一生懸命悩んで決めたことならば、それらはきつと最後には今を生きるあなたを形作る大切な道となり、未来を切り開いていくための大きな力となるはずです。同時に、寄り道や脇道をするなかで学んだことも、未来のあなたを支えてくれるかけがえのない力となることでしょう。どんなことも決して無駄にはなりません。失敗を恐れずに、皆さんも目標に向かって自分なりに精一杯走っていきましょう。

時間には限りがあります。いつか振り返った時に自分の歩んできた道が大切なもので溢れているよう、これからの学生生活を有意義なものにしてほしいと願っています。
最後になりましたが、皆さんの学生生活が実りあるものとなりますよう、心よりお祈り申し上げます、歓迎のことばいたします。

令和四年 四月四日、四月五日

在学生代表 総務委員会委員長 山口朝陽